

令和5年度 認知行動療法セミナー実施要領

1 目的

全国の自殺者数は減少傾向にあるものの、依然として多くの人が自殺に追い込まれている状況が続いている。また、1人の自殺が、少なくとも周囲の6人の人たちに深刻な影響を与えているとされている。

自死遺族を含む大切な方との死別の経験は、心理的、身体的な影響を生じる。そういった死別に対する悲嘆反応が死別後長く続き、著しい苦痛や生活の質的低下を伴う状態を、遷延性悲嘆症と呼ぶ。遷延性悲嘆症は、自殺念慮の増大が指摘されている。よって今年度は、自殺対策として遷延性悲嘆症に焦点を当て、その基礎と、遷延性悲嘆症の集団認知行動療法プログラムについて学ぶこととする。

2 日時

令和5年11月29日（水）14：30～17：00

3 場所

オンライン開催（ZOOM ミーティングによる受講）

4 対象者

京都府内で相談業務等に携わる職員 約100名

5 内容

令和5年11月29日（水）

14:30 開会挨拶 京都府精神保健福祉総合センター次長 竹田 章生

14:35 講義・ワーク（※途中休憩あり）

「地域の相談支援にいかす遷延性悲嘆症の基礎知識」

講師：武蔵野大学 客員教授

黒澤 美枝 先生

17:00 閉会挨拶 京都府精神保健福祉総合センター所長 中村 佳永子

6 申込み方法 及び 締切り

・下記フォームから Web 申込み

（申し込みフォームがうまく開けない場合は、「7 主催・問合せ先」までお問い合わせください。）

<https://forms.office.com/r/yXL305T1CY>



・締切り：令和5年11月10日（金）

※定員に達し次第締切ります。

※申し込みが完了しましたら、後日メールにて詳細をお送りいたします。令和5年11月24日（金）を過ぎてもメールが届かない場合は恐れ入りますが、下記までお知らせください。

※院内研修等に御利用になる場合は、個別に御相談ください。

7 主催・問合せ先

京都府精神保健福祉総合センター相談指導課 南・吉村

Tel：075-641-1810 / Fax：075-641-1819

メールアドレス：mhc-d@pref.kyoto.lg.jp（相談指導課）